横浜薬科大学

資料請求	
請求ハガキ	巻末ハガキ
料　金	無　料
完成時期	3月下旬

〒245-0066　横浜市戸塚区俣野町601　入試広報課　0120-76-8089　〈HP〉http://www.hamayaku.jp

TOPICS

「個の医療」「予防医療」へ貢献できる薬剤師や研究者の育成を目指して

横浜薬科大学は「個性の伸展による人生練磨」を建学の精神とし、臨床に関わる実践的能力はもちろん、豊かな人間性と倫理観、国際感覚を備えた人材を育成することを教育目的としています。

Qガイド 薬物治療の個別化を推進する薬剤師に

近年、医療・薬学分野では、患者一人ひとりに適した治療を行う“薬物治療の個別化”が求められています。また、治療方法は患者との相互理解が必要不可欠とされています。横浜薬科大学ではこうした時代のニーズにこたえ、専門知識はもちろん、温かい心を持った薬剤師や研究者の育成を目指します。こころ豊かな医療人を育成するため、生命に関わる任務の重要性、薬の本質と薬学の使命の正しい認識、医療人としての責任感と心がまえなどを学ぶ「こころの教育」を全学科で導入しています。

健康薬学科　疾病治療だけでなく、疾病予防を目的とした医療をセルフメデュケーションの立場から理解し、健康維持・増進に関する知識を身に付けた薬剤師を育成します。薬はもちろん、食品・運動・環境・感染症に至るまで幅広く学びます。生化学、疾病薬品学などで生体側の情報を、公衆衛生学、環境衛生学で生体が置かれた環境側の情報の解明を行います。

漢方薬学科　西洋医薬と漢方医薬の知識を兼ね備え、民間医療にも精通した人材の育成を目指します。生薬学、薬用植物学で、漢方生薬の品質や安全性を学び、漢方で用いる薬物を対象とする分野と医療として漢方を対象とする分野を有機的に結びつけた教育・研究を行います。

臨床薬学科　薬の専門家としてチーム医療を支え、一人ひとりの患者と向き合いながら治療をサポートできる薬物治療のプロを育成します。“薬物治療の患者個別化”をテーマに、臨床検査データを読み、カルテを見ながら患者と面談し、体質・病状に適した薬剤を選択できる能力を修得します。また、「医薬品の適正使用」の趣旨から、地域医療を支える病院薬剤師や薬局薬剤師の活動への協力、医療薬学に関する教育・研究へのサポートができる素養も身に付けます。

薬科学科　４年制の「薬科学科」では薬学・医学・工学を融合した「創薬研究」を行います。医薬品の創製、開発、生産、さらには健康食品、化粧品、環境や衛生分野などの薬学関連領域での教育・研究に従事する人材育成を目指し、薬学としての特徴的科目を学べるカリキュラムとなっています。将来、バイオ・化学系企業で技術者（マイスター）として活躍できる人材を育てます。また、「教育的研究」を通じて創薬知識・技術を学生に供与し、薬学・理学・工学・基礎医学・農学分野の大学院への人材輩出も目的のひとつとしています。2016年４月からは教職課程（中学･高校理科）が開設され、中学校･高等学校の理科教員への道も開かれています（2019年度から教職再課程認定に伴う新カリキュラム開始）。

■学科組織

●薬学部
健康薬学科（６年制）60／漢方薬学科（６年制）120／臨床薬学科（６年制）160／薬科学科（４年制）30

キャンパス CAMPUS情報

キャンパスは東京湾と相模湾を望む小高い丘にあり、みなとみらいや鎌倉、元町（中華街）など観光スポットへのアクセスも便利です。

最新の設備を備えた研究・実習施設は、薬科大学のなかでもトップクラスを誇ります。広大な敷地内には研究実習棟、生薬の知識を学ぶ薬草園のほか、日本庭園、体育館、屋内テニスコート、コンビニエンスストア、カフェテリアなどの施設も整備されています。

図書館　最新の医学薬学関連の図書や雑誌を多数取りそろえ、国家試験対策用資料や授業で使用するテキストの貸し出しも行っています。視聴覚資料を閲覧する専用ブース、個人勉強ができる学習用机も設置しています。また「相互貸借資料」の取り寄せを無料で行っていることが特徴です。全国の大学図書館の所蔵状況を調べて、必要な個所の複写や現物資料を借り受けることができます。

成績優秀合格者特典

返還義務のない独自の奨学金制度（特待生・特別奨学生）を設定しています。

●６年制学科
特待生Ｓ：年間学納金40万円
特待生Ａ：年間学納金120万円
特待生Ｂ：年間学納金150万円
特別奨学生：年間学納金180万円

●４年制学科
特待生：年間学納金90万円
特別奨学生：年間学納金150万円

DATA・FILE

○教員数……134（教授49　准教授25　講師49　助教９　助手２）
○学生数……学部2,256
○キャンパス面積……53,120㎡
○蔵書数……約50,000冊

（2018年５月１日現在）

チェック サポートシステム

学力サポート　薬学履修に必要な「化学」「生物」「数学」「英語」の学力を、入学前に通信教育で強化します。入学後は、学力不足者に対して補習授業を行い、早めに苦手な科目を克服します。また、勉強を支援する薬学教育センターには教員が常駐し、多様な質問に答えます。

学生相談　指導担任制度を設けており、勉強や大学生活の悩み、進路のことなどを１対１の面談や、メールで相談することができます。深刻な心の問題を抱える学生には、カウンセリングができる体制を整えています。

国家試験対策（６年制学科）　薬剤師国家試験の突破を目指し、きめ細かな指導をするための個別指導室を用意しています。さらに、実務実習に就くためのCBT（コンピュータを使った試験）やOSCE（さまざまな場面を想定した実技試験）に合格するため、ITを活用した取り組みを行っています。まず、薬剤師国家試験対策の講習会をデジタルアーカイブ化し、ネットを利用して自宅で何度でも繰り返し学習することができます。また、国家試験の過去問題をデータベース化し、正答率や識別指数を分析・蓄積しています。模擬試験や演習問題の結果をネット上で確認できるようにし、学生が自分の実力、弱点を把握できるシステムを構築しています。

進路 卒業後の進路

キャリアセンターではランチョンセミナー、各種就職ガイダンス、企業説明会、職種別講演会などの開催やキャリア講座の開講など、各学年に応じて様々なサポートを行っています。１年次には「早期体験学習」を実施。製薬企業、保険薬局、病院、研究所、血液センターなどの施設を見学し、早い時期に薬剤師の仕事についての認識を深めます。病院、保険薬局などおよそ140社を学内に招き、合同企業説明会を開催します。

主な就職先

〈病院〉海老名総合病院、神奈川県立病院機構、金沢医科大学病院、埼玉医科大学病院、聖マリアンナ医科大学病院、東海大学医学部付属病院、関東労災病院、菊名記念病院、国立病院機構関東信越ブロック、静岡がんセンター、順天堂大学病院、湘南慶育病院、聖隷富士病院、東京都病院経営局、東京都保険医療公社、東邦大学医療センター、虎の門病院、藤沢市民病院、北斗病院、名鉄病院、横須賀共済病院、横須賀市民病院、横浜市民病院、大和市立病院、沼津市立病院など

〈薬局〉アイセイ薬局、アイングループ、イオンリテール、ウエルシア薬局、クオール、クラフト、クリエイトエス･ディー、ココカラファイン、サンドラッグ、スギ薬局、ファーマライズホールディングス、マツモトキヨシ、メディカルファーマシー、アインファーマシーズなど

〈企業〉アストラゼネカ、ＥＡファーマ、クインタイルズ･トランスナショナル・ジャパン、サイトサポートインスティテュート、ＣＡＣクロア、武田薬品工業、立山化成、デンカ生研、東光薬品工業、エイチツーヘルスケア、ジョンソン・エンド・ジョンソン、バイエル薬品など

〈公務員〉川崎市、厚生労働省（麻薬取締官、食品衛生監視員）、航空自衛隊薬剤官、広島県、海上自衛隊、他多数

〈進学〉北里大学、昭和大学、千葉大学、筑波大学、東京大学などの各大学院へ進学

（2015～2018年度、卒業生就職実績）

入試GUIDE（前年度参考）

①ＡＯ入学試験（Ⅰ期・Ⅱ期）
②地元枠入学試験（第１回・第２回）
③推薦入学試験（指定校、公募Ⅰ期・Ⅱ期）
④特待生チャレンジ入学試験（前期・中期・後期）
⑤センター利用入学試験（前期・中期・後期）
⑥一般入学試験（Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期）

オープンキャンパス

【日時】3/24㈰［予定］、3/31㈰［予定］　10：30～14：00
緑豊かなキャンパスで“薬学”を楽しく体験してみませんか！パンフレットやホームページだけでは分からないキャンパスの雰囲気を実際に感じるチャンスです。日時・内容等が変更になる場合があります。詳細はホームページまたはフリーダイヤルでご確認ください。

資料請求方法：巻末ページの「パンフレット一括請求」をご覧ください。